

1. 件 名 : 中国電力株式会社による島根原子力発電所 1 号炉及び 2 号炉において用いた資材等に含まれる放射性物質の放射能濃度の測定及び評価の方法に係る認可申請に関するヒアリング (2 3)
2. 日 時 : 令和 5 年 1 0 月 1 8 日 (水) 1 6 時 5 0 分 ~ 1 7 時 2 0 分
3. 場 所 : 原子力規制庁 1 0 階会議室 (TV 会議により実施)
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
研究炉等審査部門
栗崎企画調査官、真田安全審査官、上野管理官補佐、大島原子力規制専門員
中国電力株式会社
電源事業本部 副長 他
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 配付資料
資料 1 島根原子力発電所 1 号炉及び 2 において用いた資材に含まれる放射性物質の放射能濃度測定及び評価方法に関する説明資料

参考

- ・ 中国電力 (株) から島根原子力発電所において用いた資材等に含まれる放射性物質の放射能濃度の測定及び評価の方法に係る認可申請書を受理 (令和 2 年 4 月 7 日)
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/WAS/190000027.html
- ・ 中国電力 (株) から島根原子力発電所 1 号炉及び 2 号炉において用いた資材等に含まれる放射性物質の放射能濃度の測定及び評価の方法に係る認可申請書の一部補正を受理 (令和 5 年 4 月 2 0 日)
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/WAS/170000001_00002.html

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	規制庁の嶋でございます。そうしましたら、島根発電所 1 号炉及び 2 号炉のクリアランス申請に係る日、
0:00:12	ヒアリングを始めていきたいと思えます。
0:00:19	それってですね本日ごくりいただいた、刊本版ですかね。これについてはちょっと
0:00:28	ちょっと目を通して、
0:00:30	ちょっと気になるところを今回ちょっと確認させていただきたいなと思えますので、改めての説明は、ちょっと省略させていただければと思えます。
0:00:41	ありがとうございました。
0:00:45	ちょっと本当に確認だけになりますので、ちょっと解説いただければと思えます。
0:00:55	ですんで、
0:00:59	まず、ちょっと提示多分全部ちゃうんですけど。
0:01:05	今回この
0:01:08	統合したところで、
0:01:15	ですね、例えばですけど、
0:01:24	栗林の表なんですけれども。
0:01:28	44 ページの日、第 12 条のところ。
0:01:34	お願いします。
0:01:38	そうですね。
0:01:42	ここが一番下のところなんです、
0:01:49	ここに、
0:01:52	そのサンプル採取地点の話を、
0:01:57	お伝えしていただいている、これって前回提示いただいていた資料と、考え方が変わっているような気がするんですけども、ここちょっと解説いただけますか。
0:02:11	あ、中国電力の南です。はいすいませんちょっと前回の言い方少しもし、もしかしたらというか少しちょっと誤解を生むような言い方をしてしまったかなと思っております。
0:02:26	こちら 1 号機の対象物をサーベした結果となるんですがまずサーベした結果をもとに、笹代表点を選んだというところになるんですが。
0:02:37	1 号機のサーベ結果は、基本的にはもう
0:02:41	Aチームのサーベメーターで、バックグラウンドレベルでの揺らぎしかないというような状況になっておりますんでもちろんそのバックグラウンドレベルに置いて多少の揺らぎはあるんですがそれは
0:02:54	バックグラウンドの変動の範囲であってですね

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:59	カウントの最大値というわけではなくて、一律一様であったというところになりますんで、その上で、ええ。
0:03:08	すべての面が一律均一になっているので、あとは地域の面積で決まってくる。これは測定単位の選び方と同じ考え方になるんですが。
0:03:19	そういうことで、結局、結論として、この分析を実施した箇所の 12 本の分析を実施した代表サンプルは、この分後部を選んだというような、
0:03:32	ことになりますので、その旨を、よりわかるように少し記載を適正化させていただいたというものになります。以上です。
0:03:41	町のシマですと前は、多分ここって最大値を示すところを取りましたっていう説明だったと思うんですけど。
0:03:50	その際、最大値っていうのはそういう揺らぎの中での揺らぎの中での、一番大きいところを回ったっていう、そういった表現をされていたんだけど、
0:04:01	ちょっとそれは、基本的にそのバックグラウンドの揺らぎなので、基本的には、どこも一応ですと。
0:04:08	いう考えに改めて、多分、
0:04:12	その揺らぎの中での最大値も、ここに示してあるように指標面積を、
0:04:20	を考慮して、費用面積が一番大きいところ。
0:04:24	になるので、
0:04:28	費用面積を、
0:04:31	になるので、
0:04:33	気象店も長寿で求める。
0:04:36	放射能濃度が最大値を示す分後部。
0:04:40	に修正したと。
0:04:42	何でしょう。三瓶の選定サンプルの最終位置としては、結局同じなんだけれども、ちょっと説明の仕方を、
0:04:57	変更したってことなんですかね。
0:05:00	中国電力の南です。少し図、以前に書いていた記載ぶりでは、明らかに部会を生むというところもありまして、
0:05:14	鎌倉チームの最大値はですね具体的な数値でいうと、この辺りのレベルで自然界のレベルで、50 から 100 カウントぐらいの間を、
0:05:25	漂っているというときに、必ずしもそこが 78、65 の間にどんな差があるかっていうとそれをささ基本的にはGMサーベイメーターの測定においてはなないと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:39	いうふうと考えられるレベルの差になっています。それも踏まえてですねちょっと明らかに前回はそのカウント値が高いというようなところの記載ぶりになっておりましたが、ここの部分は先ほど、
0:05:52	ご理解いただいた通りで、そういう、GMサーベイメーターの結果は、基本的にはもう線がないというレベルで均一だったので、
0:06:01	最終的には批評面積を乗じて放射能濃度という単位で出すベクレルパーグラムの単位で出すにあたっては、この分後部が結局一番高くなる、そういうことで、運行を選んで測定した結果がこの12の通りですと、というような言い方に変えさせていたいただきたいというところになります。以上です。
0:06:26	庁舎です。
0:06:53	あります。
0:07:00	あれこの、
0:07:02	第12条のもとになっている結果で、この場合の表に出てくるわけではないんですけど。実際11票はその元になってる結果なんですって。
0:07:19	あ、中国電力の南です。11点はですね
0:07:24	前年サーベイの結果、
0:07:26	下のA、
0:07:28	ベクレルパーグラムに表面積常時直して、どんなプライバシーになるかというのを、示させていただいた表となっております。で、
0:07:38	基本的には均一下限追加となりましたので、結論としては均一下限值であるベクレルパー平方センチメートルに、それぞれの、
0:07:49	火、
0:07:51	情念下段それぞれのダイヤグラムの非表面積をかけていくというような操作をしていくと、ベクレルパーグラムがディーバ権野何分の1だったかというのを示したと。
0:08:03	その評価単位ごとに示している表というような主張になってますんで、それぞれの評価単位から、今、
0:08:13	議論になっています。その代表点をふん行分として取り出して、その分分の放射能濃度分析を行った結果が12行になるというふうな関係になっております。
0:08:26	以上です。また12章に戻るんですけど。
0:08:31	表面汚染密度ちよくちよく喜納。
0:08:34	補正がなく均一な汚染の傾向を示すことからという。
0:08:39	この、
0:08:40	根拠は、
0:08:42	第11本操作サーベイの結果、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:44	以下のことを指してるんですけど。
0:08:49	中国の南です。はい。
0:08:52	基本的には前年サーベイの結果、
0:08:55	に基づいて、均一にまずはなっているというふうに評価をしているというところになります。
0:09:05	要は、円筒第 11 条と全部検出下限値未満だ。
0:09:11	ですよ。
0:09:14	はい中国南出その通りです。
0:09:18	確かに今までの説明で建築全部検出下限値とか、現実下限値未満だったけれども、
0:09:26	そこからカウントで見ると数値が出ちゃっているから、その最大値で今までと考えてだけどってことか。そういうことですね。ただ、それは揺らぎの範囲内なので、
0:09:38	ちょっとロジック説明の仕方を変えましたってことですね。
0:09:45	何となくわかりました夜景つか現地なのに、
0:09:51	何で最大値っていう考え方が出てくるのかなとちょっと不思議に思ったんですけど、それは小カウントで見ると、値が出ちゃうからってことですね。
0:10:01	中国の南ですはいその通りです数値としては一応 3 の最大というのは、出てくると、あるのがあるというところになります、
0:10:11	先ほどちょっと申し上げました今回変えさせていただいた通り、結論としてはそれが均一化量に追加なので、飛翔店密度としては検出下限追加なので、
0:10:23	それに事業面積を掛けた、プラスの基準値であるできればグラム of の最大値となる部分。
0:10:31	を取ったというふうにちょっと変えさせていただきたいというところになります。はい。以上です。よろしく申し上げます。
0:10:38	はい、ありがとうございます。
0:10:41	すいません。ちょっとここで、
0:10:44	ですね、14、
0:10:47	第 12 章、大野。
0:10:51	さっきの説明書きの上に、サンプルの採取場所は本文 4。
0:10:59	ここに示す通りという記載があると思うんですけど。
0:11:03	これって、
0:11:04	ここに記載があるんですけど。
0:11:31	あ、中国電力の南です。はい。サンプル 2 はですね資料 6 ページ以降からというところになります、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:42	1stさんですね 6 ページ以降からまずは主要な核種の話が出てきますんでこれはですね核種選定の話というところになりまして、
0:11:53	すいません 9 ページ以降に、9 ページから汚染の状況の評価を、
0:11:59	記載しております。こちらですね除染前、1 号は除染のみですけど、2 号は除染前後も含めてですね、前年サーベイの結果、
0:12:10	いや、最終的には先ほどの 12 条の結果ですね。代表サンプルをとってベクレルパーグラムがどれぐらいになるかという評価は、高齢をしたところが記載しているんですけど、ここに記載している。
0:12:23	通り均一な汚染等が前年サーベイの結果均一の線になるのというような意図であります。以上です。そうするとこの本文 4 というのは、4 ページってことでございますか。
0:13:01	中国電力の会社でございます。はい。おっしゃる通りでございます。補正書を出すときに本部 4-4。
0:13:07	という頭がつきまして、それから田井。
0:13:11	ここでこのタイプがつくことになります。
0:13:15	まず補正がこの 4、
0:13:18	5 項、
0:13:19	漢字の 4 のタイトルがどっかにつくるんですね。
0:13:23	1 ページ目につくことになります。
0:13:27	入っています。
0:13:29	1 ページの、はい。本部、漢数字の 4 と書きました放射エネルギー確認対象物の種類、発生及び汚染状況並びに推定される総重量というタイトルになります。
0:13:49	うーん。
0:13:51	ごめんなさい 11 ページに戻ってしまうんですけども、
0:14:04	そうですねで、土肥久米。
0:14:08	運営のパラグラフの、
0:14:11	第 18 図に示す通り、
0:14:15	単位大字最初平均値に差はなくていうところなんですけれども。
0:14:21	これは、
0:14:22	この 18 図っていうのは、
0:14:27	DNAを用いた直接測定の結果であって、ここは規律下限値を超えたけものもあるってことなんでしたっけ。
0:14:45	はい。中部電力の猪狩です。
0:14:48	以前澤邊伊井にはですね全GMIによるサーベイには、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:54	検出器を動かしながらやる操作サーベイと、今この申請書の中で呼んでいる前面サーベイ操作で、それと代表点差で検出器をですねある点において、
0:15:07	30秒、すいません90秒以上整地して測定するようなやり方でやる代表点サーベイというやり方があるんですけど、この代表点スターのやり方だと、
0:15:17	技術下限値が下がります。で、今回ですねすべてバックグラウンド込みの値でほぼしておりますので、こちらのあたりの件数下限値をバックグラウンド公務上は超えていると。
0:15:32	いうところで実情としてバックグラウンドなんですけども、バックグラウンドレベルであるというふうに、
0:15:38	考えておりますそれは比留間の測定結果で、
0:15:42	33分の1以下で出ませんのでええとそうであると考えてますが、件数金の計算方法考え方で、ちょっとそのようなことにしているというような状況になっております。以上です。
0:15:56	わかりました。いや、結局そこで、
0:16:00	検出下限値を超えていってなんです。結局、ゲルマにはかると。
0:16:08	33分の1になるんですか、っていうことについては、ここはちょっとバックグラウンド拾っちゃうんで。
0:16:15	わかりました。
0:18:19	すいません少々お待ちください。
0:20:09	はい。すいません。私からの確認は以上ですありがとうございます。
0:20:18	ありますか。
0:20:20	何かね。
0:20:23	はい。
0:20:27	とりあえず、今日お出しいただいた資料でちょっとまた来週の確認会議にちょっと臨みたいと思います。
0:20:40	それでクリアが取れた暁にはってことなんですけど、あれ実際の補正でいつごろ、
0:20:49	想定されておりますか。
0:21:00	中国にですね、少々お待ちいただければと思いますすいません。
0:21:40	中国電力の吉川でございますすいません、お待たせいたしました。チェック、確認し、課内会議で確認していただいて、この内、
0:21:52	様でいいよということでありましたら社内のルールに基づきまして、品質保証チェック数値の妥当性とか内容、経済も含めてですね、かなり細かくチェックをいたします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:07	それでその期間がですね、2週間はいただきたいなどは思っていますので、最終値、最終でこれでOKということを受けてからはプラス2週間で補正を提出できる人。
0:22:22	いうふうに考えております。
0:22:26	11月、
0:22:31	中旬頃ってことですかね。
0:22:35	湖西間でも、
0:22:41	はい。中国電力の吉川でございます。はい。来週24日OKであれば1週間、2週間なので、
0:22:51	監修は
0:22:55	遅くとも10日までには遅くともって言っちゃうんですけど、6日の週の後半には、提出できると思っております。
0:23:06	終わりました。
0:23:48	わかりました。はい。いただけますか。
0:23:51	ちょっとすいません。
0:23:56	ごめんなさい。はい。
0:23:58	ご検討の方確認してもいいですけども、すいません。補正のスケジュールについてはそれで承知いたしましたので、
0:24:06	本部の。
0:24:09	274名、4ページですかね。
0:24:19	お願いします。
0:24:22	ありがとうございます。この表の見方を教えて欲しいんですけども、
0:24:32	上の表は対象物自体の対象物自体保管するエリアの話で、下は対象物から切り、
0:24:47	測定所、分析に供する測定試料を保管するエリアってそういうことでしたっけ。
0:24:58	中央電力の、はい。会長でございます。はい。おっしゃる通りでございます。7-1表、等にとともに次、同じ見方でありまして、上段の表が対象物の表。
0:25:10	下段の表が測定単位のエリアを示したものでございます。
0:25:17	はい。
0:25:19	例えば上の表でいくと、汚染の恐れのない管理区域等、汚染の恐れのある管理区域にバーがあったり丸がついてたりするんですけど。
0:25:32	ここで言うと、切断と確認町は、
0:25:38	今ピーク1だけけれども、汚染の恐れのない管理区域に、
0:25:43	設計します。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:46	ていうことで丸がついて、
0:25:48	見るということで間違いないんですか。
0:25:53	数字を入れる開催でございます。はい。おっしゃる通りでございます。2部対象につきましては、情勢のエリアで、汚染の恐れのある管理区域なんですけど、そこで除染を行いまして、
0:26:06	その除染を行いましたのでそのあとの切断については
0:26:10	整合性のない管理区域、区域に設定しまして、切断作業を行います。
0:26:17	ここで確認待ちのところでも非管理区域にも丸がついてるんですけども。
0:26:24	これってどういう意味なんでしたっけ。
0:26:38	これは非管理区域にも出す可能性があるからってことでもつけてるんですけども。
0:26:48	15年度から鍛冶田井でございます。2号炉対象駅については今、通じているところでございますが、270ページに記載をしております。
0:27:01	その中で、
0:27:04	第2パラグラフに、確認はしエリアについては、1号のタービン建物に設置する汚染の恐れのない管理区域。
0:27:11	または構内総合この公園層厚し管理区域の、
0:27:15	本当になるんですけどそこに設置するということを記載しております。二つの選択肢があるということを記載しております。以上です。
0:27:24	大井委員。
0:27:26	今日、
0:27:28	この中で例えば型式ないんですけども、直したっていうところは何か、干す今回お出しする2回目の補正書プラス
0:27:42	変更リストみたいなそういうリストをどうを、作成してお出しするようなことにして
0:27:52	やることでよろしいかなというのはそこはちょっと廃棄になったところですよ。
0:27:57	結論を言うと
0:28:01	クリティカルなものがあるんだったら、教えてください。磯野。
0:28:06	補正前にクリティカルな話があるんだったら、ちょっと。
0:28:10	教えてもらいたいけど、クリティカルじゃないんだったら、補正申請を出すときに、
0:28:17	教えてもらえればいいと思いますけどそれでどうですか。
0:28:21	はい。中国電力の吉川でございます。趣旨了解いたしました。クリティカルとなるような問題は、いろんな面で見えてきたのではないとは思いますがはい沢さんのご趣旨に沿う形で、はい。対応させていただきます。ありがとうございました。
0:28:38	ちょっと下手に他とかちょっとした引用文献が間違っとかってのがあればその補正出すときに、ここ、ここはちょっと適正化してますっていうのを言ってもらえる。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:51	もらえるくらいでいいと思いますけど。
0:28:56	はい。中国電力の吉川です。はい。内容を承知いたしました。そのように対応いたします。
0:29:08	他なければ、終了したいと思いますですがよろしいでしょうか。
0:29:21	はい。中国電力の吉川でございます。はい。あと一つ、次金井会議の結果またご連絡いただいて、問題なければ、
0:29:35	院長チェック。
0:29:37	こんなね、移す。
0:29:40	何かあればまた再度ヒアリングをしていただけるということで思っていたらよろしいでしょうか。
0:29:47	はいそうですね。
0:29:48	終わったらちょっとメールか電話します。
0:29:52	はい、中国電力の吉川でございます。はい、承知いたしました。
0:29:59	はい。それではちょっとヒアリングの方を終了したいと思います。どうもありがとうございました。
0:30:05	ありがとうございました。はい、ありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。